



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場会社名	浜井産業株式会社	上場取引所	東
コード番号	6131	URL	http://www.hamai.com
代表者	(役職名)代表取締役社長 (氏名)武藤 公明	TEL	03-3491-0131
問合せ先責任者	(役職名)常務取締役管理担当 (氏名)山畑 喜義	定時株主総会開催予定日	2020年6月26日
決算補足説明資料作成の有無	: 無	有価証券報告書提出予定日	2020年6月26日
決算説明会開催の有無	: 無		

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,595	△1.3	416	97.5	384	100.6	349	124.1
2019年3月期	5,667	9.3	210	△3.3	191	22.3	156	11.1
(注) 包括利益	2020年3月期 365百万円 (393.9%)		2019年3月期 73百万円 (△65.0%)					

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	101.69	—	34.0	5.2	7.4
2019年3月期	45.38	—	19.3	2.8	3.7

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

(注) 2018年10月1日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	8,251	1,211	14.7	351.89
2019年3月期	6,622	845	12.8	245.72
(参考) 自己資本	2020年3月期 1,211百万円		2019年3月期 845百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△195	△140	354	1,035
2019年3月期	302	△62	△580	1,019

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	△3.1	135	△21.4	115	△15.6	100	△11.0	29.06
通期	5,500	△1.7	260	△37.6	220	△42.8	200	△42.9	58.11

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	3,462,400株	2019年3月期	3,462,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期	20,697株	2019年3月期	20,547株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	3,441,785株	2019年3月期	3,442,142株

(注) 2018年10月1日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,586	△0.8	440	125.2	406	131.5	371	154.3
2019年3月期	5,631	9.2	195	0.1	175	32.9	146	19.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	108.06	—
2019年3月期	42.49	—

(注) 2018年10月1日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	8,223	1,200	14.6	348.87
2019年3月期	6,579	811	12.3	235.69

(参考) 自己資本 2020年3月期 1,200百万円 2019年3月期 811百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	2,790	△3.5	110	△15.8	95	△12.6	円 銭 27.60
通期	5,480	△1.9	210	△48.3	190	△48.9	55.21

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 役員の変動	15
(2) その他	15

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度末現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の拡大や英国のEU離脱の影響に加え、第4四半期連結会計期間には、中国をはじめ欧米諸国での新型コロナウイルスの大流行による世界経済の急減速を受け、未曾有の危機に直面いたしました。

こうした状況の下、当社グループは引き続き、新規販売先の獲得や売価の見直し等の販売力強化、及び生産現場の体質改善や原価低減諸施策の実施等、生産性向上にも積極的に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は微減となったものの、各利益におきましては、当初計画を大幅に上回ることができました。

当連結会計年度の売上高は5,595百万円(前年同期比1.3%減)、営業利益は416百万円(前年同期比97.5%増)、経常利益は384百万円(前年同期比100.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は349百万円(前年同期比124.1%増)となりました。

また、セグメント別では、当社グループは、1工場で作機機械の製造を行い、販売するという単一事業を展開しております。

そこで、セグメント別の「工作機械事業」としては、上記のとおりですが、以下「機種別」に市場動向、販売状況等を補足させていただきます。

① ラップ盤

デジタル家電向の設備投資は、国内外の半導体シリコンウエーハ加工用や光学関連部品加工用の需要が堅調に推移し、中でも、直径300ミリ半導体シリコンウエーハ加工用設備の売上が寄与しました。自動車部品加工用をはじめとする金属部品加工用ファイブラインディンギングマシンの販売はやや伸び悩んだものの、SiCなど新素材ウエーハ加工用が増加し、売上高はほぼ前年並みの2,686百万円(前年同期比1.5%減)となりました。

② ホブ盤、フライス盤

ホブ盤では、国内の釣具関連向の需要は堅調に推移したものの、中国市場における各種減速機向歯車加工用、及び自動車関連部品加工用設備の需要が低迷し、フライス盤においても国内外の需要が落ち込み、売上高は779百万円(前年同期比42.1%減)にとどまりました。

③ 部品、歯車

半導体シリコンウエーハ加工用の消耗部品やガラスハードディスク基板等の光学関連部品加工用の部品・消耗部品の販売が堅調に推移し、売上高は2,129百万円(前年同期比33.7%増)と大幅に増加いたしました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は5,290百万円で、前連結会計年度末に比べ1,493百万円増加しております。たな卸資産の増加1,063百万円、受取手形及び売掛金の売上債権の増加278百万円が主な要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は2,961百万円で、前連結会計年度末に比べ135百万円増加しております。有形固定資産の増加111百万円が主な要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は5,198百万円で、前連結会計年度末に比べ58百万円減少しております。主な増加要因は、短期借入金の増加1,776百万円、前受金の増加820百万円であり、主な減少要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少2,757百万円であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は1,842百万円で、前連結会計年度末に比べ1,322百万円増加しております。長期借入金の増加1,336百万円が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は1,211百万円で、前連結会計年度末に比べ365百万円増加しております。親会社株主に帰属する当期純利益による利益剰余金の増加349百万円が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ16百万円増加し、当連結会計年度末には、1,035百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における営業活動の結果支出した資金は195百万円(前年同期は302百万円の収入)となりました。

収入の主な内訳は、前受金の増加額820百万円、税金等調整前当期純利益419百万円であり、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額1,085百万円であります。

2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における投資活動の結果支出した資金は140百万円(前年同期は62百万円の支出)となりました。

その主な内訳は、有形固定資産の取得による支出142百万円であります。

3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度における財務活動の結果得られた資金は354百万円(前年同期は580百万円の支出)となりました。

その主な内訳は、借入金の調達によるものであります。

(4) 今後の見通し

わが国経済は、米中貿易摩擦の拡大や英国のEU離脱の影響に加え、直近では新型コロナウイルスの大流行による世界経済の急減速という未曾有の危機に直面し、その先行きは全く見通せない状況に陥っております。

次期(2021年3月期)につきましては、主力製品のラップ盤については、引き続き、国内外の半導体シリコンウエーハや新素材ウエーハ、ならびにガラス素材等の光学関連部品加工用に加え、金属部品加工用ファイングラインディングマシンの販売強化をはかってまいります。

また、ホブ盤につきましても、釣具関連部品、各種減速機向歯車、及びEV車向を含む自動車部品加工用等の販売に注力すると同時に、開発中の新型ホブ盤も市場に投入して、売上増強をはかってまいります。

以上から、新型コロナウイルス禍の世界的な影響が見えない状況ではありますが、次期(2021年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高5,500百万円、営業利益260百万円、経常利益220百万円、親会社株主に帰属する当期純利益200百万円を見込んでおります。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、現在、日本基準を採用しておりますが、今後の外国人持株比率の推移及び国内他社のIFRS(国際財務報告基準)採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,019,512	1,035,601
受取手形及び売掛金	1,209,806	1,487,867
商品及び製品	25,968	8,887
仕掛品	1,356,579	2,480,033
原材料	82,817	40,344
その他	102,130	237,648
流動資産合計	3,796,815	5,290,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,041,509	2,050,333
減価償却累計額	△1,495,701	△1,536,740
建物及び構築物(純額)	545,808	513,593
機械装置及び運搬具	1,622,474	1,812,969
減価償却累計額	△1,307,802	△1,329,779
機械装置及び運搬具(純額)	314,671	483,190
土地	1,407,357	1,407,357
建設仮勘定	59,220	39,955
その他	693,786	710,803
減価償却累計額	△654,057	△676,137
その他(純額)	39,729	34,665
有形固定資産合計	2,366,786	2,478,761
無形固定資産		
その他	—	4,925
無形固定資産合計	—	4,925
投資その他の資産		
投資有価証券	258,405	277,304
その他	215,477	215,383
貸倒引当金	△14,958	△14,958
投資その他の資産合計	458,925	477,729
固定資産合計	2,825,711	2,961,416
資産合計	6,622,527	8,251,800

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,796,573	1,788,745
短期借入金	71,296	1,847,379
1年内返済予定の長期借入金	2,895,869	138,815
未払法人税等	29,591	69,166
製品保証引当金	78,091	61,990
前受金	131,709	952,219
その他	253,330	340,027
流動負債合計	5,256,462	5,198,345
固定負債		
長期借入金	152,489	1,488,489
繰延税金負債	55,314	63,238
退職給付に係る負債	277,102	255,407
資産除去債務	33,088	33,514
その他	2,340	1,710
固定負債合計	520,334	1,842,359
負債合計	5,776,797	7,040,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,213,186	2,213,186
資本剰余金	165,635	165,635
利益剰余金	△1,630,984	△1,281,003
自己株式	△30,240	△30,350
株主資本合計	717,596	1,067,468
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125,270	142,953
為替換算調整勘定	2,862	673
その他の包括利益累計額合計	128,133	143,627
純資産合計	845,730	1,211,095
負債純資産合計	6,622,527	8,251,800

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

【連結損益計算書】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	5,667,938	5,595,819
売上原価	4,600,106	4,396,860
売上総利益	1,067,832	1,198,959
販売費及び一般管理費		
販売手数料	87,993	47,052
荷造運搬費	92,721	73,316
役員報酬	87,440	96,330
従業員給料	152,965	158,488
従業員賞与	41,816	37,188
退職給付費用	10,214	6,416
減価償却費	58,617	51,467
研究開発費	3,553	8,840
貸倒引当金繰入額	△1,023	—
その他	322,727	303,456
販売費及び一般管理費合計	857,027	782,556
営業利益	210,804	416,402
営業外収益		
受取利息	476	447
受取配当金	8,195	8,120
保険解約返戻金	10,620	17,861
物品売却益	3,785	7,780
不動産賃貸料	3,132	4,248
為替差益	7,867	—
その他	5,006	12,167
営業外収益合計	39,084	50,626
営業外費用		
支払利息	41,519	36,966
支払手数料	10,393	34,827
その他	6,313	10,816
営業外費用合計	58,227	82,610
経常利益	191,661	384,417
特別利益		
固定資産売却益	1,076	36,570
投資有価証券売却益	2,920	862
特別利益合計	3,997	37,433
特別損失		
固定資産除却損	1,335	1,852
特別損失合計	1,335	1,852
税金等調整前当期純利益	194,323	419,998
法人税、住民税及び事業税	38,122	70,340
法人税等調整額	△2	△323
法人税等合計	38,119	70,016
当期純利益	156,204	349,981
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	156,204	349,981

【連結包括利益計算書】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	156,204	349,981
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△77,224	17,683
為替換算調整勘定	△4,985	△2,188
その他の包括利益合計	△82,209	15,494
包括利益	73,994	365,475
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	73,994	365,475
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,213,186	165,635	△1,787,188	△29,878	561,754
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	156,204	—	156,204
自己株式の取得	—	—	—	△361	△361
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	156,204	△361	155,842
当期末残高	2,213,186	165,635	△1,630,984	△30,240	717,596

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	202,494	7,848	210,342	772,097
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	156,204
自己株式の取得	—	—	—	△361
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△77,224	△4,985	△82,209	△82,209
当期変動額合計	△77,224	△4,985	△82,209	73,633
当期末残高	125,270	2,862	128,133	845,730

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,213,186	165,635	△1,630,984	△30,240	717,596
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	349,981	—	349,981
自己株式の取得	—	—	—	△110	△110
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	349,981	△110	349,871
当期末残高	2,213,186	165,635	△1,281,003	△30,350	1,067,468

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	125,270	2,862	128,133	845,730
当期変動額				
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	349,981
自己株式の取得	—	—	—	△110
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	17,683	△2,188	15,494	15,494
当期変動額合計	17,683	△2,188	15,494	365,365
当期末残高	142,953	673	143,627	1,211,095

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	194,323	419,998
減価償却費	128,736	158,926
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,028	—
製品保証引当金の増減額(△は減少)	15,180	△16,101
受取利息及び受取配当金	△8,671	△8,568
支払利息	41,519	36,966
為替差損益(△は益)	△7,159	1,891
支払手数料	10,393	34,827
固定資産売却損益(△は益)	△1,076	△36,570
固定資産除却損	1,335	1,852
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,920	△862
売上債権の増減額(△は増加)	46,199	△279,520
たな卸資産の増減額(△は増加)	△259,354	△1,085,497
仕入債務の増減額(△は減少)	230,464	△7,553
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△27,014	△21,388
前受金の増減額(△は減少)	28,288	820,574
その他	4,889	△114,680
小計	394,107	△95,706
利息及び配当金の受取額	8,671	8,568
利息の支払額	△39,609	△38,116
法人税等の支払額	△50,532	△34,700
その他の支出	△9,789	△35,142
営業活動によるキャッシュ・フロー	302,847	△195,097
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△66,248	△142,879
有形固定資産の売却による収入	1,810	—
投資有価証券の取得による支出	△1,383	△1,356
投資有価証券の売却による収入	4,700	9,250
その他	△1,694	△5,557
投資活動によるキャッシュ・フロー	△62,814	△140,543
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	2,090,000
短期借入金の返済による支出	—	△313,916
長期借入れによる収入	200,000	2,089,000
長期借入金の返済による支出	△779,351	△3,510,053
その他	△702	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△580,054	354,916
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,882	△3,186
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△336,139	16,089
現金及び現金同等物の期首残高	1,355,651	1,019,512
現金及び現金同等物の期末残高	1,019,512	1,035,601

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、単一の事業セグメントとしております。

これは、当社グループの製品及びサービスの製造、販売において、その製造過程や販売する市場、顧客もほぼ同じ種類であり、業種特有の規制環境も同一であることから、1つの事業セグメントとすることが、過去の業績を理解し、将来のキャッシュ・フローの予測を適切に評価でき、事業活動の内容及び経営環境に関して適切な情報を提供しうるからであります。

また、この報告セグメントは、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、栃木県足利市に唯一の生産のための工場を置き、その工場の生産設備を使って、工作機械を製造し、国内外に販売しております。

したがって、生産設備、資産を製品ごとに区分することは、適切でなく、「工作機械事業」という単一の報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

当社グループは、単一セグメントのため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	245.72円	351.89円
1株当たり当期純利益	45.38円	101.69円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在していないため記載しておりません。
 2 2018年10月1日付で普通株式10株につき普通株式1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。
 3 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	156,204	349,981
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	156,204	349,981
普通株式の期中平均株式数(株)	3,442,142	3,441,785

- 4 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	845,730	1,211,095
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	845,730	1,211,095
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	3,441,853	3,441,703

(重要な後発事象)

(資本金の額の減少及び剰余金の処分)

当社は、2020年5月15日開催の取締役会において、2020年6月26日開催の第94回定時株主総会に、資本金の額の減少及び剰余金の処分について付議することを決議いたしました。

1 資本金の額の減少及び剰余金の処分の目的

当社は、現在生じている繰越利益剰余金の欠損額を填補し財務体質の健全化をはかるとともに、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保すること等を目的として、会社法第447条第1項の規定に基づく資本金の額の減少及び会社法第452条の規定に基づく剰余金の処分を行うことといたしました。

2 資本金の額の減少の内容

(1) 減少する資本金の額

資本金の額2,213,186,000円のうち2,113,186,000円減少して、100,000,000円といたします。

(2) 資本金の額の減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、資本金の額のみを減少し、減少する資本金の額の全額をその他資本剰余金に振り替えることといたします。

3 剰余金の処分の内容

上記の資本金の額の減少の効力発生を条件に、資本金より振り替えたその他資本剰余金の額のうち、1,349,891,663円を繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損の填補に充当いたします。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 1,349,891,663円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 1,349,891,663円

4 日程

- | | |
|----------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2020年5月15日 |
| (2) 株主総会決議日 | 2020年6月26日(予定) |
| (3) 債権者異議申述公告日 | 2020年6月29日(予定) |
| (4) 債権者異議申述最終日 | 2020年7月30日(予定) |
| (5) 効力発生日 | 2020年7月31日(予定) |

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動(2020年6月26日予定)

1) 退任予定取締役(監査等委員である取締役を除く。)

常務取締役足利工場長 徳永 正登(当社顧問就任予定)

2) 担当職務の変更

取締役足利工場長兼技術本部長 小野塚 隆(現 取締役技術本部長)

(2) その他

該当事項はありません。